

2021.11.1



山武市
SAMMU



議会だより **62**

No. **62**



山武北小学校(写真上)、鳴浜小学校(写真下)の3年生の皆さん【関連記事 16 ページ】
※撮影時のみ、感染対策をとりながらマスクを外しています。

今月の
表紙

ようこそ!初めての議場へ!

- 議会運営における感染症対策 p2
- 審議結果一覧(第3回定例会) p3
- 常任委員会審査報告 p4
- 一般質問 p5~13
- 山武市議会ってどんどこ? p14~15



山武市マスコットキャラクター
SUN ムシくん

議会運営における新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症の急拡大に伴い、今定例会では、感染症予防対策をこれまで以上に講ずることとしました。

ここでは、本会議・委員会等を開催するために講じている感染症対策の主な取組について紹介します。

- 検温の実施、マスクの着用
- 消毒液による手指消毒（議場・会議室入口に消毒液設置）
- 換気の実施（会議中の議場・会議室の扉解放）
- 議長席及び演壇席へのアクリル板設置
- 議場・会議室におけるパーティションの設置
- 出席説明員（執行部職員）の制限
- 傍聴席数の制限
- 密接を避けるため、全員協議会は議場で開催
- 電話・メール等活用による事前協議の時間短縮



議長席・第1演壇席のアクリル板
（枠組にサンブスギを使用）



入室前の検温



議席間のパーティション



間隔を空けて座るように表示した傍聴席

第3回定例会において、議会運営委員会から発議案第2号が提出され、全員賛成により、「議員定数検討特別委員会」の設置が決定しました。

現在、少子化による人口減少が進む中、全国の各市議会では議会改革の取組とともに、議員定数を議論する動きが活発化しています。本市議会においては、これまでも議員定数の見直しを行ってきましましたが、今回、改めて議員定数について、調査検討することとなりました。

活動内容については、議会だよりやホームページで随時報告します。

議員定数検討特別委員会の設置

決算審査特別委員会の設置

令和2年度各会計決算関係議案を審査するため、「決算審査特別委員会」を設置し、閉会中の継続審査とすることになりました。

審査の内容は、第4回定例会において報告予定です。



提案理由の説明をする
議会運営委員会 高知尾委員長

議員定数検討特別委員会

委員	萩原善和
副委員長	櫻田基介
委員	加藤忠勝
委員	八角二馬
委員	小川和一
委員	石川久誠
委員	深沢誠
委員	戸村勝敏

決算審査特別委員会

委員	長谷部竜作
副委員長	戸村勝敏
委員	高知尾正義
委員	大川義男
委員	北田守
委員	深沢誠
委員	玉置美津恵
委員	齋藤昌秀

第3回定例会 審議結果一覧

令和3年第3回定例会が、9月2日から24日まで、23日間の会期で開かれました。
 市長からは諮問1件、議案20件および報告6件、議員からは発議案2件の提出がありました。
 採決の結果、諮問1件、議案12件および発議案2件は、それぞれ原案のとおり同意・承認・可決され、
 陳情2件は不採択となりました。
 また、各会計決算認定についての議案8件は、決算審査特別委員会を設置し、継続審査となりました。

会派等	議員名	新 政 会	さん む 21	公 明 党	日 本 共 産 党	さ ん い わ	ひ ま わ り	市 政 会													
									小 倉 弘 康	小 川 善 郎	加 藤 忠 勝	大 川 義 男	北 田 守	櫻 田 基 介	戸 村 勝 敏	萩 原 善 和	高 知 尾 正 義	能 勢 秋 吉	石 川 和 久	市 川 陽 子	長 谷 部 竜 作
諮問第1号	適任と認める	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて 人権擁護委員の候補者として法務大臣に推薦するため、議会の意見を求めるもの 小山 和典 氏 (下横地/再任)																			
議案第1号	同意	山武市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて 教育委員会委員が任期満了に伴い退任となることから、新たな教育委員会委員の選任につき、議会の同意を求めるもの 北田 昭雄 氏 (松尾町広根)																			
議案第2号	承認	専決処分の承認を求めることについて(令和3年度山武市一般会計補正予算(第4号)) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける観光関連事業者等への支援金給付にあたり、早急に予算措置する必要があったことから、増額した予算について行った専決処分の承認を求めるもの																			
議案第3号	可決	山武市行政手続等における押印見直しに伴う関係条例の整理に関する条例の制定について 押印の義務付けを廃止するため、関係条例を一括して改正するもの																			
議案第4号	可決	山武市手数料条例の一部を改正する条例の制定について 個人番号カードの再発行の手数料に関する規定を削除するため、条例の一部を改正するもの																			
議案第5号	可決	児童扶養手当過誤払返還金に係る訴えの提起に関し議決を求めることについて 督促異議申立てがあったため、民事訴訟法の規定により、議決を求めるもの																			
議案第6号	可決	令和3年度山武市一般会計補正予算(第5号) 既定の歳入歳出予算額に1億7,296万1千円を追加、歳入歳出予算総額を246億9,701万2千円にするもの																			
議案第7号	可決	令和3年度山武市国民健康保険特別会計補正予算(第1号) 直営診療施設助定の既定の歳入歳出予算額に183万9千円を追加、歳入歳出予算総額を1億1,483万9千円にするもの																			
議案第8号	可決	令和3年度山武市介護保険特別会計補正予算(第1号) 既定の歳入歳出予算額に1億81万9千円を追加、歳入歳出予算総額を51億3,881万9千円にするもの																			
議案第9号	可決	令和3年度山武市水道事業会計補正予算(第1号) 水道事業費は既定の予算額から147万5千円を減額し、総額を3億5,376万6千円にし、資本的支出は既定の予算額に41万3千円を追加し、総額を2億2,744万1千円にするもの																			
議案第10号	継続審査	令和2年度山武市一般会計歳入歳出決算の認定について																			
議案第11号	継続審査	令和2年度山武市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について																			
議案第12号	継続審査	令和2年度山武市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について																			
議案第13号	継続審査	令和2年度山武市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について																			
議案第14号	継続審査	令和2年度山武市組合立国保成東病院事業清算事務特別会計歳入歳出決算の認定について																			
議案第15号	継続審査	令和2年度山武市地方独立行政法人さんむ医療センター公債管理特別会計歳入歳出決算の認定について																			
議案第16号	継続審査	令和2年度山武市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について																			
議案第17号	継続審査	令和2年度山武市水道事業会計決算の認定について																			
議案第18号	同意	山武市監査委員の選任につき同意を求めることについて 監査委員の辞任に伴い、新たな監査委員の選任につき、議会の同意を求めるもの 鈴木 正美 氏 (津辺)																			
議案第19号	可決	令和3年度山武市一般会計補正予算(第6号) 既定の歳入歳出予算額に4,414万8千円を追加、歳入歳出予算総額を247億4,116万円にするもの																			
議案第20号	可決	令和3年度山武市国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 直営診療施設助定の既定の歳入歳出予算額に20万円を追加、歳入歳出予算総額を1億1,503万9千円にするもの																			
報告第1号	報告	令和2年度山武市一般会計継続費精算報告書について																			
報告第2号	報告	令和2年度山武市健全化判断比率報告書について																			
報告第3号	報告	令和2年度山武市農業集落排水事業特別会計資金不足比率報告書について																			
報告第4号	報告	令和2年度山武市水道事業会計資金不足比率報告書について																			
報告第5号	報告	私債権の放棄について																			
報告第6号	報告	地方独立行政法人さんむ医療センター令和2事業年度の業務実績に関する評価結果について																			
陳情第6号	不採択	政府に「再審法改正」を求める陳情書																			
陳情第7号	不採択	PCR検査が保険で1~2000円、小倉、東京、栃木、にあり大綱、山武市にもつくるべき低価格、 自費検査拡大する事が出来る対策の陳情書																			
発議案第1号	可決	山武市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について																			
発議案第2号	可決	議員定数検討特別委員会の設置について																			

○賛成・×反対・【-】能勢秋吉 議長は採決には加わりません

常任委員会審査報告

市議会には、総務・文教厚生・経済建設の3つの常任委員会が設置されており、本会議で審査を付託された議案等について、それぞれ専門的に審査を行い、採決した結果を本会議に報告します。

委員会	審議結果	質疑・審査要約
<p>総務 常任委員会 (9月14日開催)</p> 	<p>【原案可決】 議案第3号 議案第4号 議案第5号 議案第6号の一部 議案第7号の一部 【不採択】 陳情第6号</p>	<p>児童扶養手当過誤払返還金について (議案第5号) 問 過誤払事案発生の経緯について伺います。 答 当初の審査結果では、受給要件を満たしていましたが、手当支給後に所得の修正申告をしていたことが判明し、再審査の結果、所得超過により受給資格喪失となり、支給したすべての手当について、返還請求を行ったものです。</p> <p>陳情第6号について 検察手持証拠の全面開示とありますが、一度、裁判所において事実認定された事項に関して、無限定に証拠の開示を求め、いたずらに検察の業務量を拡大させることは、憲法第37条1項で定める迅速な裁判という憲法上の要請に反することさえ、危惧されます。</p>
<p>文教厚生 常任委員会 (9月15日開催)</p> 	<p>【原案可決】 議案第6号の一部 議案第7号の一部 議案第8号 【不採択】 陳情第7号</p>	<p>こども園施設整備事業について (議案第6号) 問 こども園整備工事が増額計上されていますが、工事内容について伺います。 答 工事の内訳は、次のとおりです。 ①しらはたこども園の園舎自動ドアの部品交換工事 46万円 ②なんごうこども園の門扉改修工事 47万8,500円 ③なんごうこども園の遊具修繕工事 81万7,410円</p> <p>陳情第7号について PCR検査の保険適用については、議論の余地ありと同意しますが、現時点では、保険財政全体の中で議論すべきです。 また、感染症対策として提案のあったC波紫外線による殺菌等については、専門家の判断が必要であり、市では判断するエビデンスは持ち合わせていません。</p>
<p>経済建設 常任委員会 (9月16日開催)</p> 	<p>【原案可決】 議案第6号の一部 議案第9号</p>	<p>経営所得安定対策推進事業について (議案第6号) 問 水田利活用自給力向上事業補助金が増額計上されていますが、増額理由について伺います。 答 主食用米から加工用米等新規需要米への作付転換、いわゆる転作に協力いただいた農業者には、作付転換面積に応じて補助金を交付していますが、コロナ禍の影響による作付転換取組者の増加に伴い、補助金の不足が見込まれることから、補正要求するものです。</p> <p>橋梁長寿命化修繕事業について (議案第6号) 問 修繕が必要とされている橋梁数について伺います。 答 橋梁修繕計画において、市で管理する橋梁については、おおむね5年に1度、点検するようにしています。 点検の結果、緊急に措置が必要と判定された橋梁は、現在、市内にはありませんが、5年以内に措置を講ずべきと判定された橋梁が16橋あり、そのうち2橋は修繕済みです。今年度は5橋の修繕を予定しています。</p>

市政を問う!

一般質問とは、議員が、市の事務の執行状況や将来の方針などについての報告や説明を市長などに求め、市が適切な市政運営を進めているか、チェックするものです。

山武市議会では、議員は年4回の定例会で一般質問することができ、質問の範囲は、市の行財政全般のほか、地域の住民生活に密接している事項など、多岐にわたります。

なお、議会だよりの一般質問に関するページは、質問した議員が自ら原稿を作成し、掲載しています。

※今回の9月定例会の会議録は、図書館またはインターネットでご覧いただけます。(12月中旬発行予定)

議会中継へ簡単アクセス

より気軽に視聴することができるよう、一般質問の掲載ページに、録画映像が視聴できるQRコードを添付しました。



スマートフォンやタブレットでご覧ください。

9月定例会 一般質問

p6

代表質問
さんむ21 萩原 善和

- ①市水道事業について
- ②副市長の就任について
- ③市公共交通について
- ④給食センター建設について
- ⑤新型コロナウイルス感染症について
- ⑥児童生徒の交通安全対策について

p7

関連質問
さんむ21 石川 和久

代表質問に対する関連質問

p8

代表質問
公明党 長谷部 竜作

- ①教育行政について
- ②新型コロナウイルス感染症対策について

p9

関連質問
公明党 市川 陽子

代表質問に対する関連質問

p9

関連質問
公明党 深沢 誠

代表質問に対する関連質問

p10

代表質問
新政会 櫻田 基介

- ①新型コロナウイルス感染症対策について
- ②さんむ医療センターについて
- ③小松地先市有地の活用について
- ④松尾駅南側の開発について
- ⑤農政について
- ⑥ドローンの利活用について

p11

関連質問
新政会 北田 守

代表質問に対する関連質問

p11

関連質問
新政会 戸村 勝敏

代表質問に対する関連質問

p12

個人質問
日本共産党 並木 幹男

- ①新型コロナウイルス感染症対策について
- ②住環境の整備について
- ③自然災害対策について

p13

個人質問
ひまわり 玉置美津恵

- ①教育行政について
- ②一般行政について

※上記には、「一般質問通告書」の内容を記載しています。



はぎわら よしかず
さんむ 21 萩原善和 議員

市水道事業について

問 日向台地区の配水管工事の方法として、直結布設替案と新設案があるようですが、工法及び費用についての違いがあるのか伺います。

答 水道課長 直結布設替案の場合は、既設管の所有権が市に帰属となります。そのため、工事費用は、既設管の入れ替え工事も含めた約8億円を見込んでいます。

一方、新設案の場合は、既設管の所有権移転がないことから、工事費用は、新設費用のみの約3億円と見込んでいます。

問 令和3年3月定例会では、直結布設替案のみの説明でしたが、変更が生じている理由について伺います。

答 水道課長 広域化を見据えて、令和8年度以降に大型工事を計画していることから、既設管に市営水道管を直結しまして、住民と合意形成を図り、給水開始を見込んでいました。

しかしながら、専用水道の管理者である太平洋興発(株)と住民との協議に時間を要することとなったため、費用対効果を考慮した新設案を、本年8月に水道事業運営審議会に提案しました。

問 関連して、九十九里地域末端水道事業の統合計画について、市長の考えを伺います。

答 市長 統合の目的は、水質事故や災害時の緊急対応、技術の確保や継承、重複投資を避けた合理的な施設の整備など事業運営の基盤強化につながるものであると考えます。

また、一つの事業体では解決し得ない課題に広域的に対処することで、安全・良質な水道水を安定的に供給できるものと考えています。

今後、審議会で一緒に考え、精査していきたくと思っています。

副市長の就任について

問 副市長の役割について伺います。

答 副市長 市長の全面的補佐は当然ですが、総合計画等を着実に実行できるようにすることが大きな役割であると認識しています。

また、市長の指示を的確に実行するために、市長と各部署との調整役としての役割も重要であると考えます。

問 市長からどのような招来があったのか伺います。

答 副市長 今後、一層厳しい財政状況が想定される中で持続可能な安定的な行政運営を行うために、積極的に行財政改革に取り組んでほしい。

また、「まちづくりは人づくり」の考えのもと、10年後20年後の山武市を担う職員の育成に注力してほしい。

さらには、基礎自治体としては、国や県、近隣市町との連携が重要であることから、県職員としての経験を生かして、山武市のために汗をかいてほしい、との話をいただきました。

市公共交通について

問 乗合タクシーの地域外運行について伺います。

答 総合政策部長 10月1日から、現行の対象施設である市役所とさむ医療センターのほかに、市内3駅や蓮沼交流センターなど9施設を追加し、利用できる範囲を拡大する予定です。

拡大範囲の選定にあたっては、地域公共交通活性化協議会において、民間交通事業者への影響や運行経費等を検討し、決定しました。

給食センター建設について

問 学校給食センター整備事業の進捗状況について伺います。

答 教育部長 令和2年6月開催の市議会全員協議会で説明した基

本構想に基づいて進めてまいりましたが、基本設計の委託関係機関への事業申請にあたり、専門家に当該基本構想の妥当性の検証及び技術的補完を委託することで、基本構想の精度を高めた方が良いとの指摘を受けました。

再検討した結果、専門家の知見を入れ、より慎重に整備を進めるべきであると、計画を見直すこととなりました。

現在は、専門家による再検証を行っており、その結果は、本年10月末の報告予定となっております。そのため、現段階では新構想について、説明できる状況には至っていません。

問 この件に関して、教育長の考えを伺います。

答 教育長 一日も早く新たな給食センターを整えて、子ども達に安心安全な給食を確実に届けられるような状況にしたいという思いは、当初から変わっていません。

当面は、点検強化による機器の故障の未然防止や老朽化による突発的故障への速やかな対応等、万全の注意を払いたいと思います。

新型コロナウイルス感染症について

問 市内の感染状況について伺います。

答 保健福祉部長 9月2日現在、

感染者の累計は440人となり、うち入院中が7人、自宅療養が134人、入院・ホテル療養等調整中が6人、ホテル療養が6人、退院・療養解除等が287人となっています。

問 ワクチン接種状況について伺います。

答 保健福祉部長 9月5日現在の全年代ワクチン接種済み割合は、1回目接種率は50・84%、2回目接種率は40・06%です。

また、65歳以上の方の1回目接種率は87・81%、2回目接種率は85・73%です。

児童生徒の交通安全対策について

問 隣市において発生した、下校途中の児童交通事故を受けて実施した本市の取組について伺います。

答 教育部長 本年7月27日に、関係機関合同による緊急一斉点検を実施しました。

点検にあたり、各小中学校に事前調査を行い、道路管理担当である土木課と検討を重ね、緊急性が高い14か所を選定し、点検を行いました。

11月9日には、通学路安全推進会議を開催予定であり、安全改善策の進捗状況や取組予定等について確認し、対策が円滑に進むよう、各関係者間でさらに連携を図っていきます。



議員 石川和久 さん 21

新型コロナウイルス感染症について

問 県では、自宅療養者に対し、どのような対応を取っているのか伺います。

答 保健福祉部長 自宅療養者に対し、保健所から電話やLINEによる健康観察を実施し、入院調整等を行っております。

また、自宅療養者のうち、希望者には、1人当たり7日相当の食料品を配給しています。

問 自宅療養者等に対して、市で実施している支援について伺います。

答 保健福祉部長 市では、自宅療養者や濃厚接触者についての個人情報報がないため、対応できない状況です。

しかし、保健所におけるコロナ対応業務が逼迫している状況ですので、保健師1名を1月19日から2週間、また、事務職1名を9月6日から1か月間、それぞれ保健所へ派遣し、業務の支援

に当たっているとあります。

問 学校での新たな感染対策の取組について伺います。

答 教育部長 登校時の校舎入り前に児童生徒の健康状態を確認し、併せて、同居家族の健康状態も確認することにより、予防対策の強化を図っています。

緊急事態宣言中は、宿泊を伴う校外学習や学校行事は延期または中止、部活動は休止とし、児童生徒に発熱等の症状がある場合は、自宅休養として、欠席扱いにしないこととしています。

また、その場合、欠席した児童生徒の学習を保障するために、家庭での学習支援の徹底にも努めています。

問 集団感染等により臨時休校となった場合、児童生徒に対し、どのような学びの保障をするのか伺います。

答 教育部長 臨時休校における学びの保障として、タブレット端末を活用した、家庭学習の進め方を指導しており、中学校全学年と小学校5・6年生については、各家庭での接続テストも完了しています。小学校4年生以下についても、接続テストを随時開始しています。

インターネット接続ができない家庭においては、学習プリントを配付したり、学習課題データを事前に学校でダウンロードしたタブレット端末を持ち帰る等の対応をしています。

また、経済的困窮家庭については、

Wi-Fi環境を整えるため、ルーター貸出しの準備も進めています。

児童生徒の交通安全対策について

問 通学路の安全対策として、市が管理する道路については、どのような対策を取るのか伺います。

答 建設環境部長 通学路であることをドライバーに注意喚起するため、歩道が整備されていない道路の路側帯を緑色に着色するグリーンベルトなどの路面着色や、外側線の引き直しをはじめとする路面標示のほか、車道境界に設置する円柱形のポストコーン等の整備を予定しています。

問 前述のハード面の対策に対し、ソフト面の対策について伺います。

答 教育部長 教育委員会では、下校時に防災行政無線を活用した見守りアナウンスの実施や交通安全教室、地区児童会による学期始めの登下校安全確認や毎月の自転車点検、また、安全マップの作成等に取り組んでいます。

また、登下校の時間には、PTAや安全協会、地域の方々による見守りにご協力いただいています。

引き続き、児童生徒の交通安全に対する意識を高めながら、関係機関と協力し、子ども達が安全安心に登下校できるよう努めていきます。



議員 作部竜谷 長谷部竜作 公明党

教育行政について

問 隣市で発生した、児童5人が死傷する痛ましい事故を受け、本市においても通学路緊急点検を実施したと伺いましたが、その結果について、6月実施の合同点検結果と併せて伺います。

答 教育部長 毎年行っている通学路点検では13か所、緊急点検では14か所の点検を行いました。1か所につき、複数の対応があるため、13か所に対して取り組む予定の対策改善策は22点あり、うち5つが完了しました。

緊急点検の14か所は、対策改善策が25点あり、うち5つが完了しました。

主な対策は、外側線の引き直し、運転手への注意喚起の路面標示、道路標示や標識、歩道の妨げとなる草木の剪定等が挙げられました。

今後は、残った対策を関係機関と連携を図りながら、年度内に改善できるように努めていきます。

問 以前にも質問した、山武中学校から県道方面に向かう通学路の安全対策について伺います。

答 建設環境部長 市道壇谷線は、カーブの多い道路であり、以前の議会答弁と同様、将来的には整備の必要な路線と考えています。

今後、山武中学校の北側、T字路交差点の路面標示改良を実施する予定です。

また、路側帯へのグリーンベルトの設置の延長と、定期的な路肩の土砂撤去や除草などを実施していきます。

問 東消防署山武分署前の交差点改良について伺います。

答 建設環境部長 交差点改良が絡む道路整備は、事業規模が大きくなること、用地の確保が大変厳しい状況にあることなど、相当の時間が必要となっていることが現状です。路面標示などの安全対策を実施していきますので、御理解いただきますようお願いいたします。



緊急一斉点検の様子

新型コロナウイルス感染症対策について

問 本市における自宅療養及び濃厚接触者等の生活支援について伺います。

答 保健福祉部長 新型コロナウイルス感染症の感染者や濃厚接触者については、市町村への個人情報提供がなく、県が対応している状況です。県では、陽性と診断された方のうち、自宅療養または自宅待機中の方で、配食サービスを希望する方へ、1人1回、7日分の配食サービスを行っています。

問 他県では、きめ細やかな生活支援をするため、市町村が生活支援をしている自治体もあります。自宅療養者が急増している現在、本市でも自宅療養者や濃厚接触者の生活支援などを行うべきと考えますが、いかがですか。

答 保健福祉部長 本県では、感染者等について市町村との情報連携がなく、支援は保健所が行っている状況です。

しかし、感染者の急増により保健所業務が逼迫しており、市職員を保健所へ派遣し、保健所業務の支援を行っています。

問 濃厚接触者の方が職場や学校へ復帰する際の、PCR検査や抗原検査費用等への補助について伺います。

答 保健福祉部長 発熱外来やPCR検査を実施している医療機関においては、患者が増加しており、一般の外

来を制限しなければならぬ状況にあると聞いています。ここで検査を受ける場合、医療機関の一層の疲弊を招くことになると考えます。

また、濃厚接触者の情報も市にはなく、補助対象者かどうかの確認も取れないため、検査費用の補助については、実施予定はありません。

問 児童生徒が新型コロナウイルスに罹患または濃厚接触者となった場合、長期にわたる欠席を強いられ、登校した際、差別やいじめの対象にならないのか、非常に心配されます。学力の遅れなども含め、市の対応を伺います。

答 教育部長 新型コロナウイルスの感染は、誰にでも起こり得ることであり、偏見や差別につながるような行為は「しないさせない」という指導を、ホームルームや集会、保健だよりなど、機会があるごとに、学校全体で取り組んでいます。

また、児童生徒が安心して学校生活を送れるよう全職員でサポートするとともに、心の教室相談員やスクールカウンセラーなどを配置し、相談がしやすい環境を整え、きめ細かな心のケアができるように努めています。

学習の遅れにつながらない対応としては、個に応じた学習の支援、指導に努めるとともに、1人1台のタブレット端末を活用したオンライン学習を進め、学びの保障に引き続き努めていきます。



公明党 市川陽子 議員

通学時の交通安全確保について

問 成東小学校付近の三差路交差点は、車の交通量が多く、登下校時の危険を感じますが、安全対策について伺います。

答 建設環境部長 関係者間の検討では、ゾーン30の規制を前提として、当面、現状の道路形状、道路幅員で実施可能な路面着色などの安全対策を実施します。

問 福岡県教育委員会発行の『飲酒運転防止に関する指導の手引』の中で、命の大切さ、規範意識、責任ある行動や飲酒運転の危険性などについて取り上げています。飲酒運転撲滅について、幼少期から、正しい知識を学び伝えていくことが重要に思います。交通安全教育の取組について見解を伺います。

答 教育長 生命尊重の精神や思いやりの心、規範意識の育成に努め、飲酒による身体への影響や飲酒運転の悪質

性・危険性を発達段階に応じ、理解させていくことが飲酒運転撲滅につながっていくと考え、早期からの教育に努めます。

小学校教科担任制について

問 文部科学省は、令和4年度を用途に、小学校5・6年生の理科、算数、英語、体育の4教科について、教科担任制を本格導入する予定としています。市の見解を伺います。

答 教育長 国の動向を踏まえ、積極的に進めていきたいと考えます。教科指導の専門性を持った教師による、きめ細かな指導と授業の質の向上、中学校の学びにつながる系統的な指導の充実を図る観点から、優先的に専科指導の対象とされている4教科について、より専門性を持った教員の配置を、県へ要望したいと思えます。

問 コロナ禍の中、子ども達の学びの機会を逸することのないよう、オンライン授業を受けるか選択ができるハイブリッド授業が広がっています。今後の取組について伺います。

答 教育長 現在、1人1台端末の学習環境が整いましたので、オンラインと対面を両立させた最適な学習環境の提供ができるよう準備を進めています。今後も、未来をつくる子ども達に必要な、資質・能力を確実に身につける学校づくりを推進します。



公明党 深沢誠 議員

通学時の交通安全確保について

問 松尾町高富地区の市道松尾町高富富口線の浅野商店前付近のS字カーブ及び高橋自動車钣金工業付近のカーブの2か所に対する安全対策について伺います。

答 建設環境部長 根本的な解決には、道路用地を確保し、道路の線形を変えらるなど、事業規模が大きくなることを考えられますが、現状の道路形状、道路幅員の範囲でできる当面の安全対策として、注意喚起を促す路面標示や、交差点内のカラー舗装化などの実施を予定しています。

問 スクールバスの導入について伺います。

答 教育部長 スクールバスの積極的活用については、統合校でのスクールバスの導入実績を踏まえ、国の新制度の動向を注視しながら、考えていきます。

中学校の制服について

問 転入生の制服について、保護者等から相談があった場合の対応について伺います。

答 教育部長 前在籍校で使用していた制服を使ってもよいということに対応していますが、貸与用の制服を保管している学校もあります。

また、在校生や卒業生への声かけなどにより、制服を無償で譲っていただくなどの対応もしている状況です。

問 ジェンダーレス制服の導入について本市の対応を伺います。

答 教育長 統合校の制服検討の際は、児童生徒及び保護者へのアンケートを実施し、また、性的少数者(LGBT)への配慮の重要性について、学校統合準備委員会でも協議いただき、さきに開校した山武中学校や来年度開校予定の連沼中学校と松尾中学校の統合校である山武望洋中学校とともに、制服を一新し、両校ともブレザー型の制服を採用して、女子は従来のスカートに加えて、スラックスも選択ができるようにしています。

女子のスラックスは、防寒対策や自転車通学での動きやすさなどの利点があり、同時に、性的少数者への配慮を図ることもできます。制服のジェンダーレス化が広がっており、その重要性を共有しながら進めていきたいと思えます。

関連質問



議員 櫻田基介 新代会

新型コロナウイルス感染症対策について

問 市内こども園や学校等の職員へのワクチン接種の実施状況について伺います。

答 市長 市内の小中学校、高校、こども園や保育園などに勤務する教職員や保育士に希望調査を行い、ワクチン接種を希望する281人にに対し、夏休み期間から、随時接種を行っています。

問 妊婦へのワクチン接種の実施状況について伺います。

答 保健福祉部長 8月17日の柏市での新生児死亡事例を受け、市では、88人の妊婦に対し、8月20日付けで個別通知を行い、ワクチン接種を希望する妊婦及び同世帯の家族を対象に、8月31日から接種を開始しています。

個別通知の結果、妊婦62人とその同世帯の家族を合わせて、110人の方が接種を希望しているところです。

今後は、妊婦の皆様が安心して出産を迎えられるよう、母子健康手帳交付時にワクチン接種について説明していきます。

問 若年層及び小中学生へのワクチン接種時期及び接種場所について伺います。

答 保健福祉部長 小中学生を含む10代の方は、9月中旬からの接種開始を予定しており、接種場所は、他の年代の方と同様、さんむ医療センターおよびかかりつけ医の個別医療機関となります。

問 現在申請が可能な、新型コロナウイルス感染症関連の中小企業等に対する経済対策として実施されている補助金等支援事業について伺います。

答 産業振興部長 国では、緊急事態措置等による外出自粛等の影響を受け、売上げが50%以上減少している事業者を対象とする「月次支援金」があります。

県では、飲食店等に対する時短営業等の協力要請に応じた事業者を対象とする「感染拡大防止対策協力金」と、売上げが30%以上減少している飲食店等以外の事業者を対象とする「中小企業等事業継続支援金」があります。

市では、緊急事態宣言の発令に伴う夏季観光への影響を考慮して、市内で事業を営む観光関連事業者を対象とする「観光関連事業者等支援金」*があり、

8月24日から受付を開始しています。

また、県実施の「中小企業等事業継続支援金」の支給決定者を対象とする同支援金を、本市独自で10万円上乘せ支援として、今後実施したいと考えています。

そのほか、移動販売設備導入費補助、いわゆるキッチンカー購入補助*については、昨年度同様、補助対象経費の2分の1以内、上限100万円とする支援の実施を考えています。

*現在は受付を終了しています。

さんむ医療センターについて

問 さんむ医療センターの建替えの進捗状況について伺います。

答 保健福祉部長 令和6年5月の開院に向け、現在、設計業務等が順調に進んでいます。

問 地権者や周辺住民への説明会の実施について伺います。

答 保健福祉部長 7月18日に土地所有者等を対象に説明会を実施し、12人の参加がありました。今後は、実施設計終了後に、施工業者による説明会を実施する予定です。

小松地先市有地の活用について

問 日本大学から寄附を受けた土地を利用した新設道路の整備について進捗状況を伺います。

答 建設環境部長 主要地方道飯

岡一宮線の小松地先、緑海橋付近の市道緑海239号線ですが、本年6月から用地交渉を開始し、本年度の工事区間の用地を確保しています。残りの区間については、継続して用地交渉中です。

また、工事区間の一部で保安林指定されていた箇所については、千葉県森林課で保安林解除が完了しています。

なお、工事の請負契約は、本年度末を工期として8月に締結しています。

問 小松地先の旧日本大学所有地の土地の概要について伺います。

答 都市整備課長 平成26年に日本大学から寄附を受けた約3ヘクタールの土地であり、現状は、ほぼ原野です。

問 旧日本大学所有地の利活用計画について伺います。

答 都市整備課長 市道緑海239号線の新設に伴い、令和2年度に測量等の現況調査により課題整理を行いました。その結果、当該土地面積の約半数を保安林等が占めており、開発行為に際し、植林等の許可要件を満たすことが厳しいこと、また、開発行為に多額の工事費用がかかることが明らかとなり、活用が困難な状況です。

現時点では、土地活用について具体的なニーズがないことから、道路新設工事が完成するまでの当面の間は、保安林等の規制下における土地活用の検討に努めたいと考えます。



松尾駅南側の開発について

問 合併前の旧松尾町とJR千葉支社との間で、JR松尾駅の駅舎改築と駅南北をつなぐ自由通路の整備に向けた協議があったかと思えます。その後、相当年数が経過していますが、実現が可能なか市長に伺います。

答 また、実現が難しいようであれば、南側にIC専用改札の導入を進め、利便性の向上を図ることができないか併せて伺います。

答 市長 町村合併後も、旧松尾町からの引継事項として、駅舎改築と自由通路の整備についてJR千葉支社と協議を進めてきました。具体的な橋上駅のプランなども検討していましたが、工事物価の高騰や、松尾駅周辺排水対策工事を優先して実施している状況から整備の実施には至っていません。駅舎の橋上化や自由通路を整備していくには、巨額の事業費を要することが想

定されますので、限られた予算の中では厳しい状況にあります。

このようなことから、本年3月に、松尾駅南側改札口の開設について、JR千葉支社へ協力を要望してきました。今後も、引き続き協議を進めていきたいと考えています。

問 松尾駅南側に改札口が設置された場合、既存のシャトルバスロータリーや駐車場に加え、駅南口利用者の駐車場も必要になるかと思われませんが、その場合の松尾駅南側の整備について伺います。

答 総合政策部長 松尾駅南側には、空港シャトルバス用のロータリースペースと当該バス利用者用の無料駐車場を設けていますが、改札口が設置された場合には、利用者の増加も予想されるため、本来の目的である空港シャトルバス利用者が駐車できなくなること

も懸念されます。
答 市長 松尾駅南側改札口が設置された場合は、空港シャトルバスロータリーや駐車場について、しっかりと整備したいと思っています。



JR松尾駅南側の遠景



農政について

問 本年5月12日に農林水産省において策定された「みどりの食料システム戦略」に対する市の考えをお聞かせください。

答 市長 「みどりの食料システム戦略」は、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現させるため、中長期的な観点から、戦略的に取り組む政策方針とされています。2050年までに目指す姿が具体的に示されており、30年後の農業の方向性を見据えた、長期的かつ大胆な戦略となっています。

この中にあります温室効果ガス削減等の取組を進めることは、市が進めています。ゼロカーボンシティと重なるものであり、積極的に取り組む必要があると考えています。

また、有機農法の推進も化石燃料などを利用した化学肥料からの脱却とい

う点では、持続可能な農業生産体制を構築するうえで必要と考えています。これらの実現のためには、生産環境に適した新たな生産技術や品種改良などの技術革新が必要とも考えます。こうした技術革新が早く進み、安全で生産性の高い農林漁業が行えるよう、国の動向を注視しながら、市で行う取組について、しっかりと検討していきたいと思えます。

問 「みどりの食料システム戦略」の中で、成長や材質の優れた精英樹（優れた木）同士を交配させた次世代の樹木、エリートツリー活用の記載があります。このような樹種の導入について、市の見解を伺います。

答 産業振興部長 エリートツリーについては、これから開発されるものなので、地域の土壌や気候に適合するのかなどが、まだわかっていません。樹種の状況や林業者等の意見を聞きながら、今後検討していきたいと考えています。





日本共産党 並木幹男 議員

新型コロナウイルス感染症対策について

問 現在、医療機関では、コロナ前からの国の診療報酬総額削減による経営困難や、コロナ禍の経営悪化を改善する医療機関本体への経営支援が不十分になっています。日本病院会など3団体による経営調査では、交付金を加えても、令和2年度の医業利益率がマイナスで、赤字に陥っている病院が、全体の半数近くに達しています。

そこで、さんむ医療センターの経営状況について伺います。

答 保健福祉部長 さんむ医療センターにおいては、新型コロナウイルス感染症患者の入院受け入れ病床を開設するため、一部、病床を閉鎖しています。それに伴い、入院患者数の減少により、本年7月末現在で、当期純損益で9200万円の赤字となっています。前年同期と比較しますと、590

0万円ほど悪化している状況です。

問 さんむ医療センターやその他の医療従事者へのコロナ対策としての支援策は、どのように行われているのか伺います。

答 保健福祉部長 昨年度、医療機関で働く医療従事者、事務職員、派遣労働者及び業務委託受託者の従事者を対象に、県から千葉県新型コロナウイルス感染症対策従事者慰労金として、一人当たり20万円が支給されています。

住環境の整備について

問 日向小学校では、登下校時にスクールバスを運行していますが、バス停設置場所の選定及びバス乗降時の安全対策をどのように行っているのか伺います。

答 教育部長 日向小学校のスクールバスの導入にあたっては、できる限り広い土地が確保できるように、地域の皆様にご協力いただきました。そのうえで、乗降箇所については、児童が車道にはみ出さずに乗降できる箇所を基本として選定しています。

さらに、停車時にバスの陰に児童が遮られないよう、見通しの良い場所や横断歩道との位置も含め、乗降箇所を選定しています。

また、バスの乗り方教室などを通し、乗り方の指導を行い、待機や歩くとき

は一列に整列して通学するよう、児童へ指導をしています。

問 県道日向停車場極楽寺線の雨坪地先において、難航していた用地交渉が解決し、工事が始まりましたが、その進捗状況について伺います。

答 建設環境部長 現在、事業実施中の雨坪地先の県道の道路整備の進捗状況ですが、事業主体である千葉県山武土木事務所へ確認したところ、用地確保後、道路排水の流末を確保するための周辺排水路の整備が完了し、今後、車道の

拡幅と歩道整備の工事に着手すると聞いています。

市としては、当該道路整備事業の早期完了について、県へ要望していきます。



雨坪地先の県道

問 この場所ですが、8月で一旦、工事は終了しており、工事前よりも道路の幅が狭くなっており、車のすれ違いができない状況になっています。

早急な工事着工を県へ要望していただきたいと思います。市長の考えを

伺います。

答 市長 雨坪地先の件については、私も現地の状況を確認しています。事故防止対策も含め、県へしっかりと要望したいと思います。

自然災害対策について

問 作田川上流部の調節池の改修工事及び日向橋下流部のしゅんせつ工事の進捗状況について伺います。

答 建設環境部長 事業主体である千葉県山武土木事務所を確認したところ、まず、作田川改修事業については、現在、成東堰橋の上部工の工事を行っており、完成には、あと数年の期間を要すると聞いています。

次に、源川調節池のしゅんせつ事業は、もともとの池の深さを回復させる工事になります。この工事に伴う現地調査が終了し、本年8月中旬に現場着手しています。順調に進めば、10月には、工事が完了するものと聞いています。

最後に、川幅の区域を掘削するため、作田川河道掘削工事については、緊急しゅんせつ推進事業により、JR日向駅から成東寄りにある弓手踏切近くの新殿内橋の上流部を昨年度実施し、今年度も引き続き実施していく予定と聞いています。



たまおきみっ 学校 議員 ひまわり 玉置美津恵

いじめ問題について

問 小中学校における、いじめの実態について伺います。

答 教育部長 今年度1学期に実施したアンケート調査の結果、市内16校すべての小中学校でいじめを認知することとなりました。

なお、いじめ認知の件数は、小学校で270件、中学校で44件の合計314件との集計結果となりました。

問 暴力を伴わない、他の人が気づきにくい、いじめが増加しています。子ども達の変化を知るために、先生方はどのようにコミュニケーションを取っているのか伺います。

答 教育部長 学級担任はもちろんのこと、学校職員全体で、児童生徒を見守っています。もし、児童生徒の様子で気になることがあれば、積極的に声をかけるようにし、職員間で情報共有をしています。

また、職員とは違う立場で、心の教室相談員やスクールカウンセラーを配置し、児童生徒が相談できる体制も整えています。

問 いじめがわかったときの学校の対応を伺います。

答 教育部長 各学校で作成している、いじめ防止基本方針に基づき対応しています。

また、校内には、いじめ問題に対応するための委員会があり、担任だけでなく、管理職や生徒指導担当、養護教諭等も含め、情報共有をし、組織的な対応をしています。

問 児童生徒が安心して、いじめを発信できる取組について伺います。

答 教育部長 定期的に教育相談週間を設け、相談箱の設置や日常生活での声かけなど、児童生徒が日頃から気軽に相談できる環境づくりをしています。さらに、生活ノートや日記からも交友関係や悩みについて把握するよう努めています。

また、いじめアンケート調査を毎学期実施しています。市ホームページ内の「さんむしキッズ」のページには、いじめ問題メール窓口を設置し、新入生にはその他、相談窓口の情報を掲載した「安心ホッとカード」を配付し、それぞれ周知を図っています。

そして、中学生にはSNSを活用し

た、いじめ相談アプリ「STOPiit(ストップイット)」も導入しています。

問 いじめ撲滅の取組について伺います。

答 教育部長 千葉県では、毎年4月をいじめ防止啓発強化月間と定めており、いじめの問題や命の大切さについて考える、命を大切にするキャンペーンを実施して、各学校で取り組んでいます。その中で、児童生徒が安心して悩みを相談できるよう、SOSの出し方に関する教育も行っています。

また、児童生徒が中心となり、いじめゼロの集会を行っている学校もあります。



栄養教諭の配置について

問 市内の栄養教諭の配置状況と業務内容について伺います。

答 教育部長 山武学校給食センターに1名、成東学校給食センターに2名の栄養教諭を配置しています。

栄養教諭は、各給食センターの食材の管理、給食の作業管理、味つけ等の確認及びセンター内の衛生管理、各学校への配送管理などを行っています。

また、各学校の食育に関する栄養指

導や、毎月の献立、給食メモ、給食だよりを通じた食育指導も行っていきます。

さらに、昨年からは、地産地消等の動画を作成し、各学校で活用されています。

防災教育について

問 防災意識を高める教育について伺います。

答 教育部長 災害時、特に想定外の状況が起きても、児童生徒が主体的に判断し、行動できる力を育成できるように指導しています。防災教育や防災訓練として、学期ごとの避難訓練や月1回のワンポイント避難訓練を行っています。

また、学校では、保護者に向けて、手紙の配付やホームページを通じて情報発信しています。

答 総務部長 防災担当局では、教育部、保健福祉部と協力して、様々な事業を実施しています。主な取組は、平成28年度から、消防団の女性部が、市内こども園で防災紙芝居や避難訓練を行っています。

また、平成30年度から小学校での防災教育、令和元年は山武中学校で災害シミュレーション訓練、令和2年は学童保育における防災教育、令和3年は山武中学校でのマイ・タイムライン作成のための防災教育など、学校と協力して、防災教育を行っています。

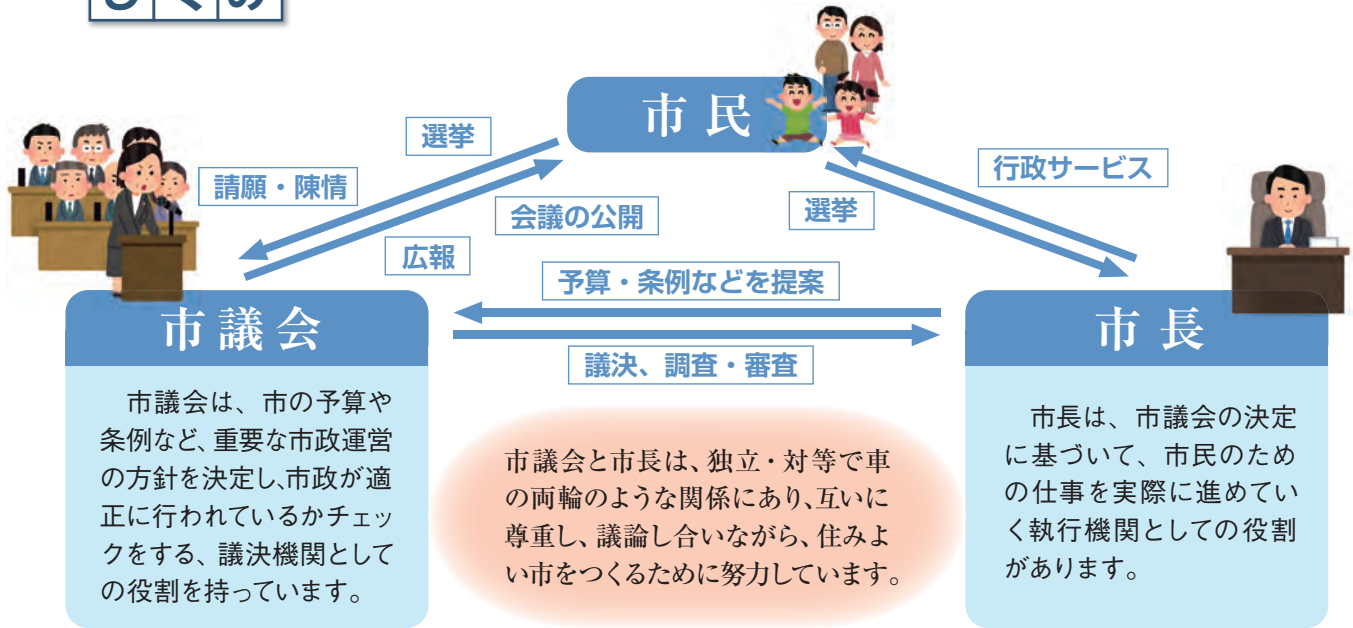
個人質問

山武市議会ってどんなところ？

～市議会の仕組みや働きについてお知らせします～

市議会のしくみ

市では、福祉、教育、道路など、市民の生活に深く関わる様々な仕事をしています。このため、市政には、市民の意見が十分反映されなければなりません。そこで、市民の皆さんは、その代表者として、市議会議員や市長を直接選挙し、市政の運営をゆだねています。



市議会の流れ



タブレット端末活用によるペーパーレス議会

市では、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロをオールさんむで取り組む「ゼロカーボンシティさんむ」を令和2年6月に宣言していますが、山武市議会では、持続可能な開発目標（SDGs）の取組の一環として、千葉県内でも先駆けて、タブレット端末導入による「ペーパーレス議会」に取り組んでいます。



本会議での使用状況

■タブレット端末導入までの経緯

平成23年5月 議会改革特別委員会において、議会運営のペーパーレス化・IT化について検討開始
平成26年3月・10月 先進地（埼玉県飯能市議会・神奈川県逗子市議会）への行政視察
平成26年12月 議会全員協議会において、議員全員了承のもと、導入を決定
平成27年6月 タブレット端末を全議員へ貸与し、運用開始

■タブレット端末導入の目的とその効果

- 業務の効率化
会議システム導入による会議運営
- 議会内の情報伝達の迅速性
郵送・FAXによる連絡手段から電子メールへ
- ペーパーレス化による経費削減
印刷に要する人件費等の削減、ごみ排出量の削減
- 災害情報の伝達等への利用
災害時の連絡手段・被災写真の送信等



議席での使用例

会議システムの導入により…

- ペアリング（画面同期）設定により、ページめくりやファイル切り替え等、発表者と参加者のタブレット画面を連動させることができます。
- 資料の印刷や配付の手間がかからず、差し替えも容易に行えます。
- 資料の紛失や情報漏えいの可能性を抑止できます。

■端末操作研修会の実施

タブレット端末操作の習熟度向上のため、操作研修会を実施しました。

なお、タブレット端末の取扱いについては、端末機の使用範囲や使用基準を示した利用規程に則って、各議員が運用管理しています。



導入時の操作研修会の様子

■ペーパーレス化による削減効果

- 紙の削減量 年間約12万枚
（議案・委員会・全員協議会資料等）
- 経費削減額 年間約5万3千円
（紙購入費と資料製本人件費からタブレット端末レンタル費用を除いた額）

その他、資料の差替え作業等、経費に換算していない業務もあり、業務負担の削減効果は絶大です！
また、運用開始後は、平成28年度以降、11団体から行政視察の申し入れがあり、タブレット端末を使用した「ペーパーレス議会」の先進地として、導入までの顛末について課題等も交えながら、説明対応しています。

小学生の議場体験 (表紙)

校外学習の一環として、市内の小学校3年生の皆さんが議場の見学に訪れました。初めて入る議場に、引率の先生も含め、皆さん興味津々。

蓮沼小学校、南郷小学校の皆さんには、当日開催されていた本会議の様子を傍聴席から見学していただき、山武北小学校、鳴浜小学校の皆さんには、実際に議席に座ったり、マイクで発言したりと、議会の雰囲気を実験していただきました。

■蓮沼小学校 (5月13日)



■南郷小学校 (6月10日)



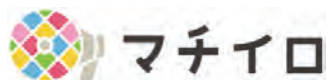
■山武北小学校 (6月25日)



■鳴浜小学校 (7月9日)



「マチイロ」アプリで議会だより配信



地方自治体の発行する広報紙や各種行政情報をお届けしている「マチイロ」アプリでは、山武市を選択するだけで、スマートフォン等で気軽に「山武市議会だより」を読むことができます。

※通信費は利用者負担です。

QRコードを読み取り、「マチイロ」アプリをダウンロードしてください。



11 / 24 (水)	開会
12 / 1 (水)	議案の上程、説明等
12 / 2 (木)	一般質問
12 / 3 (金)	一般質問
12 / 6 (月)	議案質疑
12 / 7 (火)	委員会付託等
12 / 8 (水)	総務常任委員会
12 / 13 (月)	文教厚生常任委員会
	経済建設常任委員会
	委員長報告
	質疑、討論、採決
	閉会

※この日程は予定であり、今後変更する可能性があります。

令和3年 第4回定例会

編集後記



S

新たな試みとして、今回から、編集委員が交替で編集後記を担当させていただきます。

議会だよりは、議案の審議結果や一般質問等について、市民の皆様によりわかりやすく伝えるよう議会だより編集委員会で話し合い編集して掲載しています。

一方、この後記では、議会運営の裏話?や委員個人の雑感なども、気取らずに載せていきたいと思っています。

さて、今定例会では、新型コロナウイルス感染症対策のため、普段は一般的な会議室で行っている議会全員協議会を、スペースが確保できる議場で行いましたが、いつもとは勝手にも雰囲気も違ったため、皆さん少し硬かったように感じました。

一日も早くコロナ禍が収まり、これまでどおりの環境で、会議が出来たらいいなと思います。

議会だより編集委員会

委員長 櫻田 基介
副委員長 玉置美津恵
委員 市川 陽子
小川 一馬
戸村 勝敏
齋藤 昌秀